

めだかの学校だより

発行 おもしろ人立めだかの学校

引佐郡引佐町奥山1737-286



校長訓話

建学のこころと精神を学ぶ

第11回校長 吉田 俊夫

開校から参加している出来の悪い生徒と自負していた一人である。ここ2回程度「無断欠席」をしたための罰か？はたまた本当に校長の素質ありと認められたか？この真意は分からないが、ともかく第11回校長である。カリキュラムなどは全て教頭先生をはじめ諸先生方に全権委任することを条件（こんな校長ありかな？）にそのお役を引き受けることにした。

小生の職業は一世風評、悪名高きあの「ゼネコン」に勤務するサラリーマンである。しかもこの悪評の根源とされる「営業」が主たる業務である。でもこの「めだかの学校」には職業の何たるか、地位が何たるかは全く関係がないから心配はいらない。ありがたいの限りである。

開校以来、約2年半が過ぎて、実に生徒も増え、人と人との出会いがより一層厚みを増したことは喜ばしい限りである。しかし、昨今「めだかの学校」を自分の商売に悪用している生徒がいる事が「緊急職員会議」で議題となった。またその生徒が在籍しているために登校拒否をしている生徒もいるというではないか。誠に由々しきことである。しかし、本人の名誉のためにも詳しい内容には触れないことにするが……。

小生が「めだかの学校」に参加して感じたこと。前述の通り建設の世界にしか経験が無い小生にとって、生徒名簿に記載されている所属クラブのすごさに驚いた。生徒のイキイキとした目の輝きに驚いた。さすが各分野で活躍する諸先生、生徒の方々、その授業の内容には驚いた。この驚きをいつまでも失わない生徒でいたいと心に念じている。

「もう一人の私」発見「もう一人のあなた発掘」により、共に学ぶ喜びを享受し、人生を楽しくやっていきたい。人と人との出会いを大切に持ち続けたい。

おもしろ人立「めだかの学 建学のこころに学ぶ毎日である。

リブルテーブル

めだかの学校の授業を受けられないのですね。みんな黙っているけど、内心は授業を受けたかったなああって気持ちが大変と強く感じました。

今回は受付のあと給食当番も手伝って、気がつけば食前の連絡事項も終わっていて、いざテーブルについてみたら、何と座長！食前の話も授業の内容もわからなまま引き受けてしまった。いまさらながらことわればよかったかなあと思いつつ、受付や給食当番などスタッフサイドの仕事は生徒みんなに平均して当らないといけないなあと思いました。



みんな裏方を経験してみよう

藤田秀子テーブル

いつもお世話になります。ありがとうございます。座長ということでしたが、上手に進行できずまともりもいまいちという所でした。人様がやって下さる時には楽しく感じでしたが、いざ自分となりますと大変なことだとわかりました。これが最初で最後と思っております。

給食について大体まとめてみました。

- 一、サンドウィッチ、おにぎり、手巻き寿司。
- 一、火を使用することが出来れば、寒い時には鍋もの。
- 一、夕食を済ませてきて、軽く一杯。
- 一、出前をたのんで、全員が同じ釜の飯。
- 一、給食係にも勉強の時間が受けられるように。
- 一、給食当番は私たち引佐町内の人ならどうにか手伝いできるけれど、遠方の人は大変かと思えます。いつも決まった人ばかりでは気の毒だと思えます。めだかの生徒であれば、一度位は当番になってみるのもいい体験かなと思います。
- 一、自分たちで作ってみればやはり楽しい発見もあると思えます。

素晴らしい。
金原志郎さん（豊岡村キッチン味里経営、エビ料理博士、当日の料理長）おいしい自然芋は土づくりから。だし、味つけ、すり鉢、オサシミのよき等料理談義に花が咲きました。
料理長、お手伝いの皆様方、本当に御馳走さまでした。ありがとうございます。

簡単な献立でいいですよ

鈴木弘テーブル

給食についての皆さんの意見を簡単にまとめました。お弁当とかおにぎりに土地のもの、季節のものを一品くらい作る程度の献立でいいのではないのでしょうか。手をあまりかけないものでよいでしょう。

皆さんの日頃の活動等を興味深くお聞きし、楽しいひとときを過ごしました。
授業もそれぞれ実のあるお話でした。給食の山芋もおいしく頂きました。ありがとうございます。



すみれの花が咲く春よ早くこい

尾上美智子テーブル

12月1日めだかの学校開校日です。
給食当番なのですり鉢もって、1時間30分、つみくしまで車で走りました。
今日は「今日はどんな方との出会いがあるのかしら」と思うと、心がワクワク弾みます。いつもですと、一つ角を早く曲がりどこかに出てしまったりしますが、今日は初めて、すんなりと到着できました。



武井紀夫テーブル

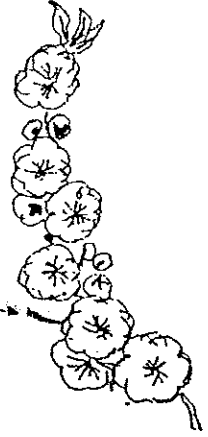
例によって自己紹介から。
本日の教頭鈴木正士さん。ごころうさまでした。シルバークレーの頭髮、深さが深い始めました。豊岡村役場に勤めているバリバリの行政マン。
浅野信子さんは3回目の校長さん。50才からの青春を標榜しています。女性たちのサロンづくりに一所懸命です。

いなざプリモの鈴木次郎さん。伊藤茂男さんとコンビで挑戦、挑戦、アイデア、アイデア、夢、夢を追いかけています。
中村とく江さん、藤枝から掛けつけてくれました。50才から1年1年を取り去る。0才までという哲学。を教えてくださいました。何でも見てやるうのしたたかさは見事でした。

万葉の森公園専門員の渥美登良男さん。ひと頃体調を崩されましたが、今はすっかり快復なさって今日は興様とご一緒の出席です。
渥美真代さん。今日は給食係をやってくださいました。栄養士の仕事をやっています。

自称、永六輔の西川信義さん。藤枝市からの参加です。只今ボランティアを勉強中とのこと。手品を披露してくれました。まさにボランティアの面目躍如です。今日の校長と教師をつとめられた太田京子さん。世界から、小さな地域のことまで知性あふれる素晴らしいお話ありがとうございます。
片岡繁樹さん。県の余暇プランナー。私の仕事である観光ガイドブック「しずおか物語」にけだし名文を寄せてくれました。

武井紀夫、よくもよくも忙しい毎日、「忙しいとは心を亡くすことなり」と知りながら嘆いている根なし草です。
わがテーブルの面々、お話も行動も一枚も二枚も上の上、まるで漫談のような、落語のような、いえ、詩を吟詠しているような見事な役者ぶりでした。



めだかの学校掲示板

第11回めだかの学校を開校
するので出席しなさい。

・期 日 平成8年3月1日(金)

第11回校長 吉田俊夫

・今回の職員

- 校長 吉田 俊夫(三井建設(株))
- 教頭 佐宗 光子(レザークラフト講師)
- 用務員 服部 守孝(フジヤマ都市開発)

・今回の時間割

PM 6:20	予鈴	進行 教頭
6:30	校歌斉唱	
6:35	新入生自己紹介	30秒以内
6:45	1時間目	溝口久(県職員4/1から 大分県湯布院観光協会へ出向) 社会科 人間学からみた都市計画 ——私の夢——
7:05	2時間目	青野綾子(野草研究家) 自然科学 野の草からみた自然とは
7:25	3時間目	水野忠義(掛川市役所) 日本史 日本史にみる掛川と私
7:45	質問の時間、お知らせ	
7:50	校長訓話	
	移動	給食室へ
8:10	給食の時間	進行 用務員 給食係紹介 本日のメニュー 感謝の心「いただきま〜す」
8:20	給食開始、座長選出	途中、伊藤英雄さん見舞金募金
10:00	終了(全員で後片付け)	以後 放課後

伊藤英雄さん
一刻も早く立ち直って

昨年暮れ、伊藤英雄さんのお宅が全焼し、家財道具は勿論、お父さん、おばさんを亡くすというご不幸がありました。この寒空に投げ出された伊藤さん。お見舞申し上げます。どうか一刻も早く立ち直ってください。「めだかの学校」では、伊藤さんを励まし、何らかのお役に立ってもらうため生徒からの見舞金を集めています。

これまでに寄せくださいました生徒の皆様は次のようになっています。(1月27日現在)

サカキバラユキオ、タケイノリオ、サギサカレイコ、ナワベニ・リヨコ、モトジマシンイチロウ、ノグチゴウイチ、スズキマサシ、イトウヤスケ、イシノシヨウゾウ、マツモトヨシヒロ、スズキマユミ、ハラザキサユリ、ミズムラハルエ、スズキヒロシ、ユアサアケミ、セキキョウゴ、ニシハラヒロシ、インガミノサト・ヨシバヤシ、イマムラスミコ、ナカザワタカオ、スズキジロウ、ヨシダトシオ、ハヤシヤマトシキ、カモミツヒロ、トダアキオ、イトウシゲオ、カミジマヒロシ、ミヤタノブヒロ、ハットリモリタカ

伊藤さんを励まし一刻も早い立ち直りを祈って、めだかの学校生徒が善意を寄せ合うため見舞金を募っています。

振込み先

とびあ浜松農業協同組合奥山支店
めだかの学校
口座番号 54631

めだかの学校へ入校するには

- ・入校するには、在校する生徒2名以上の推薦を受けなければ入校できません。
- ・入学金は年間1,000円です。9月から新学期になるため8月までが1年となります。

校長訓話